

道德岛部目的药则等少是









11 月5日(水)は、道徳参観日でした。「せいいっぱい生きる一命の詩ー」というお話から、命の大切さや精一杯生きるとはどういうことなのかを考えました。子どもたちからは、「自分のため、人のためにがんばることが、せいいっぱい生きるということにつながる」という考えがでました。学校に通えること、習い事ができること、おいしいご飯を食べることができること、自分の好きなことができることを当たり前だと思わず、限りある命を大切にし、自分の考える「せいいっぱい生きる」を実行できる人であってほしいと思います。